

令和8年5月28日  
北九州市政策局

報道機関 各位

令和7年国勢調査の速報結果(北九州市集計)の公表について

令和7年10月1日現在で実施された令和7年国勢調査の速報結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

令和7年国勢調査の速報結果(北九州市集計) (令和7年10月1日時点)

(1)人口: 904,289人

(2)世帯数: 437,836世帯

※詳細については別紙のとおり

※今回速報結果として公表されるのは、主に人口数と世帯数です。人口等基本集計の確定値や産業・職業や従業地・通学地に関する詳細結果などについては、今後、総務省が順次公表する予定です。

【参考】

- ・令和7年10月1日～令和8年5月1日時点の推計人口は市HPに掲載しております
- ・令和7年国勢調査の速報結果に基づく北九州市推計人口 最新値  
令和8年5月1日時点 899,926人

【お問い合わせ先】

政策局政策部政策課

担当:徳永(部長)、柏木(課長)

電話:582-2302

# 令和7年国勢調査結果『速報』

－ 要計表による北九州市の人口及び世帯数 －

令和8年5月28日  
政策局 政策部 政策課

## 令和7年国勢調査結果『速報』

この速報は、令和7年10月1日現在で実施された国勢調査の結果について、北九州市が要計表に基づき独自に集計したものです。

なお、この速報値は、総務省から公表される数値とは異なる場合があります。

※ 要計表とは、国勢調査単位区ごとに世帯数・人口を集計したものです。

### 【結果要約】

人口 904,289人（令和2年国勢調査 939,029人）

令和2年から 34,740人 3.70%の減

世帯数 437,836世帯（令和2年国勢調査 436,245世帯）

令和2年から 1,591世帯 0.36%の増

#### 1 国勢調査結果による人口

令和7年10月1日現在で実施された国勢調査による北九州市の人口は、904,289人となっています。

これを令和2年調査の結果と比較すると、34,740人の減となり、減少率は3.70%となっています。

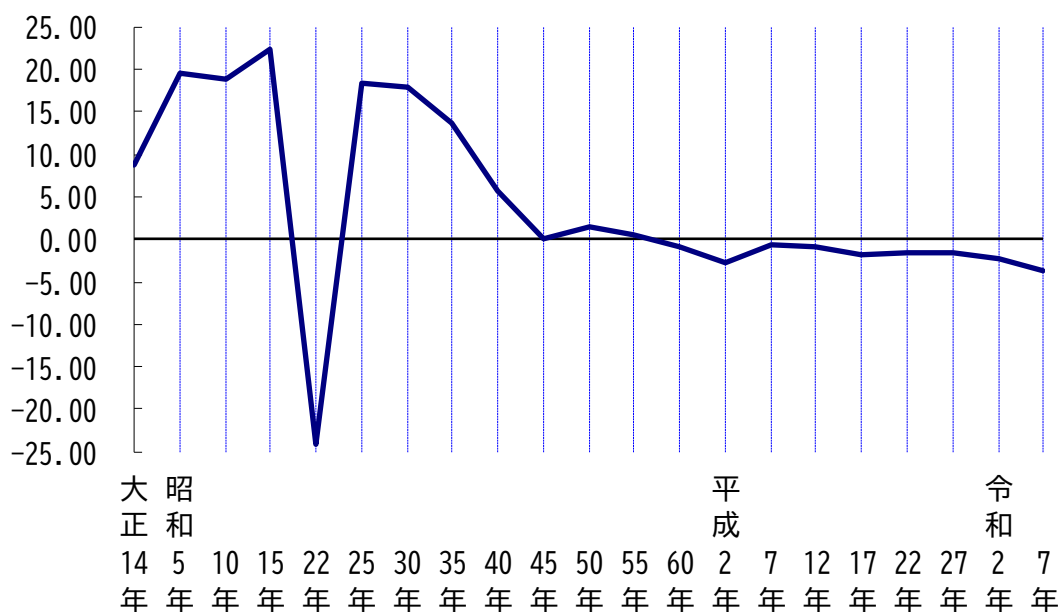
##### (1) 人口の推移

第1回調査(大正9年)に433,325人であった市域人口は、昭和5年調査で50万人を超え、門司、小倉、若松、八幡、戸畑の5市合併後の昭和40年調査では100万人を突破しました。以降も増加を続けましたが、昭和55年調査の1,065,078人をピークに減少に転じています。

その後も引き続き人口は減少し、平成27年調査では1.59%減、令和2年調査では2.32%減、今回の令和7年調査では3.70%減となっています。

### 【人口増減率の推移】

単位：％



### 【人口の推移】

回	実施年	世帯数	人口	人口増減数	人口増減率(%)	1世帯当たり人員
第1回	大正9年	94,689	433,185	—	—	4.57
第2回	14年	104,387	471,103	37,918	8.75	4.51
第3回	昭和5年	120,659	563,188	92,085	19.55	4.67
第4回	10年	136,560	669,187	105,999	18.82	4.90
第5回	15年	166,938	818,722	149,535	22.35	4.90
第6回	22年	143,328	622,178	△ 196,544	△ 24.01	4.34
第7回	25年	164,581	736,572	114,394	18.39	4.48
第8回	30年	190,424	868,032	131,460	17.85	4.56
第9回	35年	234,488	986,401	118,369	13.64	4.21
第10回	40年	271,365	1,042,388	55,987	5.68	3.84
第11回	45年	297,232	1,042,318	△ 70	△ 0.01	3.51
第12回	50年	323,978	1,058,442	16,124	1.55	3.27
第13回	55年	351,310	1,065,078	6,636	0.63	3.03
第14回	60年	358,382	1,056,402	△ 8,676	△ 0.81	2.95
第15回	平成2年	367,341	1,026,455	△ 29,947	△ 2.83	2.79
第16回	7年	388,741	1,019,598	△ 6,857	△ 0.67	2.62
第17回	12年	408,080	1,011,471	△ 8,127	△ 0.80	2.48
第18回	17年	413,510	993,525	△ 17,946	△ 1.77	2.40
第19回	22年	420,702	976,846	△ 16,679	△ 1.68	2.32
第20回	27年	426,325	961,286	△ 15,560	△ 1.59	2.25
第21回	令和2年	436,245	939,029	△ 22,257	△ 2.32	2.15
第22回 (速報)	令和7年	437,836	904,289	△ 34,740	△ 3.70	2.07

- 注1) 世帯及び人口は、国勢調査結果を可能な限り現在の市域に組み替えて掲げたものである。  
 2) 学校の寄宿舎・学生寮は、管理人を別として、棟ごとに一世帯、病院や老人ホーム、社会施設の入居者も棟ごとに一世帯とする。  
 3) 昭和55年以降の国勢調査では、会社などの寮の単身の入寮者の世帯数はそれまで1棟1世帯であったものを1人1世帯として数えている。

## (2) 区別人口

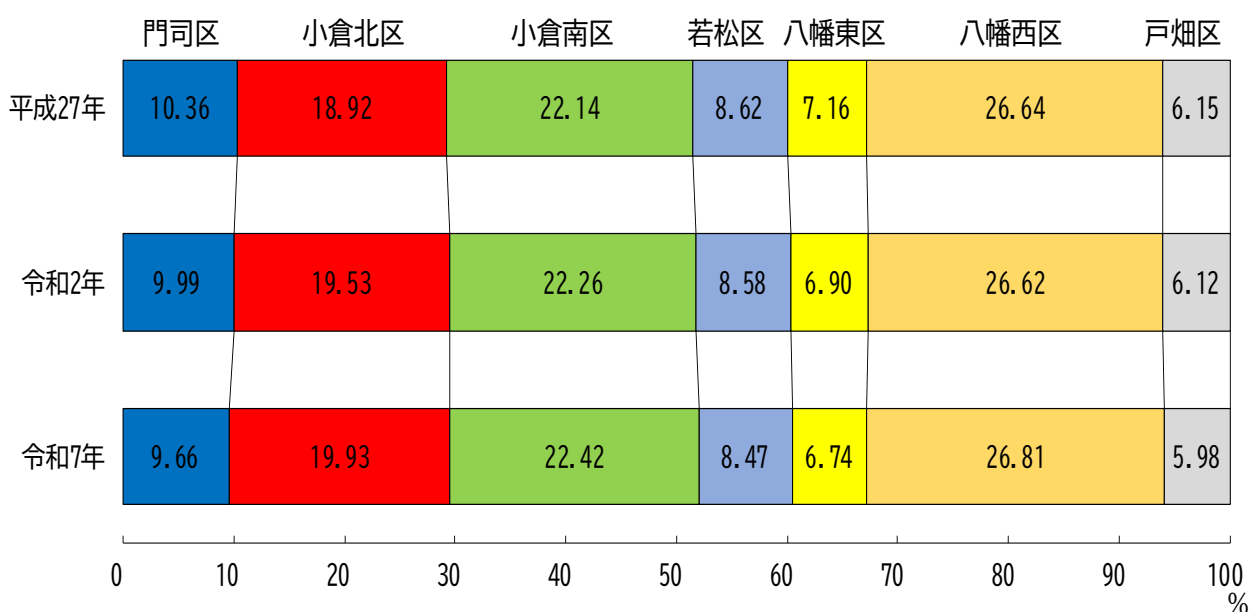
区別の人口では、八幡西区が 242,450 人(構成比 26.81%)で最も多く、次いで小倉南区の 202,764 人(同 22.42%)、小倉北区の 180,182 人(同 19.93%)となっています。以下、門司区の 87,349 人(同 9.66%)、若松区の 76,576 人(同 8.47%)、八幡東区の 60,908 人(同 6.74%)、戸畑区の 54,060 人(同 5.98%)の順となっており、各区の構成順位に令和 2 年調査からの変動はありません。

令和 2 年調査からの人口増減を見ると、全 7 区ですべて減少となりました。減少数は、八幡西区が 6,012 人(2.99%減)で最も多く、次いで門司区の 5,738 人(6.92%減)、小倉南区の 3,709 人(3.00%減)、若松区の 2,280 人(4.91%減)、八幡東区の 3,986 人(5.99%減)、戸畑区の 1,578 人(5.97%減)、小倉北区の 1,639 人(1.76%減)の順となっています。

### 【区別人口】

行政区	人口			増減数		増減率 (%)	
	平成27年	令和2年	令和7年	H27/R2	R2/R7	H27/R2	R2/R7
北九州市	961,286	939,029	904,289	△22,257	△34,740	△2.32	△3.70
門司区	99,637	93,842	87,349	△5,795	△6,493	△5.82	△6.92
小倉北区	181,878	183,407	180,182	1,529	△3,225	0.84	△1.76
小倉南区	212,850	209,028	202,764	△3,822	△6,264	△1.80	△3.00
若松区	82,877	80,533	76,576	△2,344	△3,957	△2.83	△4.91
八幡東区	68,844	64,792	60,908	△4,052	△3,884	△5.89	△5.99
八幡西区	256,084	249,933	242,450	△6,151	△7,483	△2.40	△2.99
戸畑区	59,116	57,494	54,060	△1,622	△3,434	△2.74	△5.97

### 【区別人口構成比 (%)】



## 2 世帯

### (1) 世帯数

世帯数は、437,836世帯となり、令和2年調査と比較して1,591世帯(0.36%)の増加となりました。

区別にみると、八幡西区の114,568世帯が最も多く、次いで小倉北区98,293世帯、小倉南区93,456世帯、門司区41,038世帯、若松区33,772世帯、八幡東区29,431世帯、戸畑区27,278世帯の順となっています。

令和2年調査からの増減については、小倉南区2,391世帯(2.56%増)、小倉北区2,118世帯(2.15%増)、八幡西区1,894世帯(1.65%増)の3区で増加した一方、若松区356世帯(1.05%減)、八幡東区は963世帯(3.27%減)、戸畑区1,263世帯(4.63%減)、門司区2,230世帯(5.43%減)の4区では減少しています。

#### 【区別世帯数】

行政区	世帯数			増減数		増減率(%)	
	平成27年	令和2年	令和7年	H27/R2	R2/R7	H27/R2	R2/R7
北九州市	426,325	436,245	437,836	9,920	1,591	2.33	0.36
門司区	43,082	43,268	41,038	186	△2,230	0.43	△5.15
小倉北区	91,253	96,175	98,293	4,922	2,118	5.39	2.20
小倉南区	88,497	91,065	93,456	2,568	2,391	2.90	2.63
若松区	33,702	34,128	33,772	426	△356	1.26	△1.04
八幡東区	31,442	30,394	29,431	△1,048	△963	△3.33	△3.17
八幡西区	110,552	112,674	114,568	2,122	1,894	1.92	1.68
戸畑区	27,797	28,541	27,278	744	△1,263	2.68	△4.43

### (2) 1世帯当たり人員

1世帯当たり人員は2.07人となり、令和2年調査の2.16人と比較して0.09人減少しました。

推移を見ると、昭和35年までは4人台で推移していましたが、昭和40年に4人を割り込み、昭和60年以降は2人台での推移が続いています。

#### 【1世帯当たり人員の推移】

単位：人

